



関わりから生まれる本小の教育

①すごろく絵本



これらの写真を見ていると本宮小学校は幸せな学校だなとつくづく感じます。昨年度は生活・総合の学校公開全国大会や150周年記念式典、八幡宮秋祭りにおける「な組」とのコラボなど記憶に新しいところですが、今年度はそれに輪をかけて3学期だけでも①～④のような関わりが本宮小学校の子供たちにはありました。

①は、1月28日に行われた3年3組と中央公園内にある「みどりのゆび」とコラボ「すごろく絵本」を楽しむ会です。この様子は、**岩手日報1月30日の新聞に掲載**されています。また、②は2月4日行われた5年生とくら寿司とのコラボ「お寿司で考えるSDG's」です。詳細は、**QRコードから**関係記事にアクセスしてみてください。③は盛岡商業の出前授業。PCを操作しながらプラスチックの球体を操作するプログラミング授業を受けている6年生。下の写真は、簿記についてボードゲームを通して楽しみながら学ぶ5年生。そして④は岩手日報の出前授業。プラス日報というシステムを導入して、子供たちの学びをより深いものにしていく。そんな試みに挑戦しています。他にもまだまだありますが、本小の子供たちは、今日も様々なひと・もの・こととの関わりを通して広く、深く、豊かな学びを行っています。



②くら寿司の出前授業



③盛商生の出前授業



④岩手日報の出前授業

本小の伝統を守る 子供たち

本宮小学校には、様々な伝統があります。その中の1つが、下の写真にも有る「本小さんさ」です。大宮さんさ保存会の皆さんから教えていただきながら、本宮地域に受け継がれているさんさ踊りを大切に守っています。その伝統を6年生が5年生に引き継ぐために各パートに別れ猛特訓の最中です。

6年生も本小生としていられるのもあと少し。指導にも熱が入ります。5年生もその気持ちをしっかり受け止めながら技と心を享受しています。



新生児童会運営部です



6年生のあとを引き継いだ新生の児童会運営部の皆さんです。左から児童会長の5年生の佐藤彩幸さん。「みんなが思いやりの心を持ち、支え合いながら、明るく、元気な本宮小学校にしていくために声かけをがんばりたいし、運営部全員で協力して活動していきたいと思いますのでよろしくお願いします」と全校の前で決意を述べました。また、副会長は5年生の坂本悠真さん。「本宮小学校を楽しく生活できる学校にするためにがんばっていきます」もう一人の副会長は4年生の澁谷 紬さん。「明るく元気な本宮小学校にしていくために挨拶をがんばりたいです」とそれぞれ豊富を述べました。他には、議長の4年生三浦暁翔さん。書紀の5年生井上菜実さん。4年生の加藤碧真さん。以上6名が全校のリーダーとして活躍していきます。ますます本宮小学校が素敵になっていきそうです。応援しています。

宝積桜～12・1月の花ことば～



- 🌸 3学期の始業式、元気な声であいさつしてくれた子がいっぱい！エネルギーチャージできましたよ！！
- 🌸 冬休み中、金管バンドクラブの人が雪かきをしていてくれました。休みの日でも誰かのために行動できる心が素敵です。ありがとう！！いつも朝に職員室のドアを開けて、「おはようございます」と元気にあいさつを響かせてくれる3年生の皆さん。素晴らしいです。立派な宝積です。ありがとうございます。
- 🌸 雪遊びから帰ってきた人が通り過ぎた玄関は雪まみれ・・・そこをモップを使ってきれいにしていた正太郎さん。ありがとう！あなたの宝積の心は温かいです。
- 🌸 全校の皆さん！寒くても、雪が降って歩きにくくても、元気に登校してきて素晴らしい！3学期もがんばろうね！！

※まだまだ素敵な花ことばが咲いています。来校の折にご覧下さい。